

職員及び入院患者の新型コロナウイルスへの感染と今後の対応について
(第2報)

九州労災病院で発生した、新型コロナウイルス感染症について、経過をご報告いたします。

8月13日(金)の報告以降、当該病棟入院患者については、PCR検査が終了し全ての方の陰性が確認されました。医療従事者については、検査を随時実施していますが、現在、判明しているところでは全て陰性となっています。

今後も、保健所の指導の下、感染拡大防止策を徹底して参ります。

患者様、ご家族、関係機関、地域の方々にご心配・ご迷惑をお掛けして申し訳ございませんが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

令和3年8月14日

九州労災病院

院長 岩本 幸英

職員及び入院患者の新型コロナウイルスへの感染と今後の対応について
(第1報)

当院に勤務する職員2名と入院患者3名について、新型コロナウイルス検査の結果、陽性であることが確認されました。

このため、現在、保健所の指導の下、当該職員と接触の機会があったと考えられる患者さん及び職員の確認、調査及び検査を実施しておりますので、今後、新しい情報が入りましたら速やかに公表して参ります。

また、これに伴い、当院の診療につきまして、次のとおり対応させていただきますので、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

1 入院診療について

感染が確認された職員が勤務していた病棟について、当分の間、新規入院患者さんの受入れを中止します。

※ 該当する患者さんには、当院からご連絡いたします。

2 外来診療について

当院へのかかりつけの患者さんについては、電話診療も含め、外来診療を継続しますが、初診患者さんについては、当分の間、制限させていただきます。

3 救急患者の受入れについて

救急受け入れについては、当分の間、制限させていただきます。

当院は、地域の中核病院として安心して安全な医療を提供するため、感染管理をこれまで以上に徹底し、職員一丸となって、感染拡大防止に全力で取り組んで参りますので、引き続きご理解ご協力のほど、お願い申し上げます。

令和3年8月13日

九州労災病院

院長 岩本 幸英